

苫小牧市告示第389号

公募型プロポーザルの実施について

次のとおり公募型プロポーザルを実施するので、公告します。

令和8年8月14日

苫小牧市長 金 澤 俊

苫小牧市人流データ分析システム利用に関する公募型プロポーザル実施要領

1	業務名	苫小牧市人流データ分析システム利用	
2	業務の目的	学校・公園の再配置や津波避難対策など、市民の安全と利便性に直結する複雑な行政課題に対応するためには、客観的なデータに基づく検討が不可欠である。特に、細街路の把握等を含む空間解像度の高いデータを活用し、専門的な知識を有さない職員でも直感的に分析できる環境を整備することが求められている。 本業務は、人流データ分析システムの導入により、重要施策及び継続事業の妥当性を客観的に検証できる全庁的なデータ活用基盤を整備し、EBPM(証拠に基づく政策立案)による効率的な行政経営を推進することを目的とする。 また、定量的エビデンスに基づく迅速な意思決定を可能とすることで、行政資源の最適配分及び市民サービスの向上を図る。	
3	業務の概要	業務場所	苫小牧市役所
		履行期間	契 約 締 結 日 ～ 令 和 9 年 3 月 31 日
		業務の内容	本業務の仕様書のとおり
		担当部署	総務部DX推進室
		提案限度額	1,320,000 円(税込み)
4	公募型プロポーザルの実施理由	実施理由	本業務では、データの精細度や分析機能のほか、現場職員が即座に施策検討へ活用できる操作性及びビジュアル性が重要であり、価格のみを基準とした競争入札では、本市にとって最適なサービス及び事業者を選定することが困難である。 このことから、取得・集計可能なデータの内容、分析機能、操作性、導入後の支援体制等を総合的に評価し、本市にとって最も適切な受託候補者を選定する必要がある。
5	実施の公表	公表方法	苫小牧市ホームページでの公告
		公表日	令 和 8 年 8 月 14 日
6	実施説明会	開催の有無	開催しない
7	実施要領の質疑等	方法	質問票(別紙)を添付し、電子メールにて送信すること。 《E-MAIL: dx■city.tomakomai.hokkaido.jp》 ※■は@と読み替えること ※電話・口頭などでの個別の対応はしません。
		受付期間	令 和 8 年 8 月 14 日 ～ 令 和 8 年 8 月 19 日
		回答期間	受 付 日 ～ 令 和 8 年 8 月 21 日
		回答方法	ホームページ上に掲載

8	参加資格要件	右の要件を全て満たしていること	① 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
			② 消費税及び地方消費税に滞納がないこと。また、本市の市税に滞納がないこと。
			③ 参加意向書提出日から契約締結の時までのいずれの日においても、苫小牧市競争入札参加資格者指名停止等措置要領の規定により指名停止されていないこと。
			④ 地方公共団体における人流データ分析システム利用に係る実績を、契約ベースで過去2年間で3件以上有すること。 なお、再委託による実績を含むことができるが、少なくとも1件は地方公共団体から直接受託した実績であること。
9	参加意向表明	参加意向書提出期間	令和8年8月24日～令和8年8月28日
		提出方法	参加意向書(様式1)に、参加資格要件の資格を証する文書を添付のうえ、持参又は郵送すること。
		提出場所	苫小牧市役所 総務部DX推進室(南庁舎8階)
		参加資格通知	令和8年9月4日参加意向書を提出した全事業者に通知
10	実施の取り止め	取り止めの有無	提案者が1者又はいない場合プロポーザルを取り止めることができる。
		通知方法	提案者に書面にて通知し、苫小牧市公式ホームページにて掲載する。
11	提案書作成要領	作成方法・添付書類	別紙「提案書作成要領」による。
		提出先	苫小牧市役所 総務部DX推進室(南庁舎8階)
		提出方法	印刷物を持参又は郵送する。併せて、データをメール送付すること。
		提出期間	令和8年9月7日～令和8年9月11日 〈受付時間:市役所開庁日の午前8時45分から午後5時15分まで〉
		提出部数	10 部
		提案書の取扱い	① 提出された書類については、変更を認めない。また、理由のいかんに関わらず返却はしない。ただし、苫小牧市が必要と認める場合は、追加資料の提出を求めること、また、記載内容に関する聞き取り調査を行うことができる。 ② 提出書類に記載された事項は、企画提案書とあわせて契約時の仕様書として取り扱う。ただし、本業務の目的達成のために修正すべき事項があると苫小牧市が判断した場合は、苫小牧市と受託者との双方協議を行い解決する。
12	応募の辞退	辞退書提出期限	令和8年9月11日
13	ヒアリング	実施日	令和8年10月5日の週の指定する日
		実施場所	苫小牧市役所庁舎内
		実施方法	別紙「ヒアリング実施要領」による
14	受託候補者の特定	選定委員会の設置	苫小牧市人流データ分析システム利用業者選定委員会が受託候補者を特定する。
		審査内容	企画提案書、提案価格、ヒアリングの内容を総合的に評価し、採点した合計点の一番高得点の者を特定する。
		評価項目点数配分	別紙「評価基準」のとおり
		最低基準点の設定	総得点の6割を最低基準点とする。
		失格事由	苫小牧市業務委託プロポーザル実施要領第15条に規定する資格を満たさないこととなったとき
		同点の場合の決定方法	採点結果において、「価格」以外の評価点の合計が一番高い者を受託候補者とする。

15	結果の通知・公表	結果の通知	令和8年10月13日 結果通知書の送付をもって通知する。
		公表内容	受託候補者名、全提案事業者の名称(五十音順)、全提案事業者の評価点(得点順)、選定委員、その他必要な事項。 なお、応募が2者の場合は受託候補者以外の名称は匿名とする。
		公表方法	苫小牧市公式ホームページにて掲載する。
16	非特定理由の説明要求	要求方法	書面にて理由を求めることができる(様式任意)
		要求期間	令和8年10月13日 ～ 令和8年10月20日
17	契約保証金	取扱い	契約金額の100分の10。但し免除規定あり。
18	事業スケジュール	実施の公表	① 令和8年8月14日
		説明会開催	② 実 施 し な い
		質問の受付期間	③ 令和8年8月14日 ～ 令和8年8月19日
		質問に対する回答	④ 受付日 ～ 令和8年8月21日
		参加意向書提出期間	⑤ 令和8年8月24日 ～ 令和8年8月28日
		提案資格確認の通知	⑥ 令和8年9月4日
		提案書提出期間	⑦ 令和8年9月7日 ～ 令和8年9月11日
		辞退届提出期限	⑧ 令和8年9月11日
		選定委員会(2回目)	⑨ 令和8年9月14日の週のいずれかの日
		ヒアリング	⑩ 令和8年10月5日の週の指定する日
		選定委員会(3回目)	⑪ 上記⑩と同日
		結果の通知・公表	⑫ 令和8年10月13日
		非特定者説明要求	⑬ 令和8年10月13日 ～ 令和8年10月20日
		契約の締結	⑭ 令和8年10月15日
19	その他	①	本プロポーザルに関し、提案者側に生ずる費用については、全て提案者の負担とする。
		②	受託候補者特定後、受託候補者と協議のうえ、業務委託契約の仕様書の確定を行う。なお、当該協議の結果、必要があれば仕様書の訂正、追加、削除等を行うことができる。
		③	採用した提案書等の著作権は苫小牧市に帰属する。
		④	本プロポーザルに関し、提案者は、この実施要領に定めるもののほか、「苫小牧市業務委託プロポーザル実施要領」その他法令等に定める規定を遵守しなければならない。
		⑤	本プロポーザルは、令和8年度9月補正予算の成立を前提に行う準備行為であり、本業務委託における予算が成立しなかった場合には契約は行わないことがある。予算の減額があった場合には、仕様等を変更することがある。
20	担当部署	苫小牧市総務部DX推進室(南庁舎8階) 〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号 担当 坂井・田中 TEL:0144-32-6198 内線2806 E-mail:dx■city.tomakomai.hokkaido.jp ※■は@と読み替えること	